

(その三)

工場又は事業場の名称	ナイテック印刷株式会社 ナイテック印刷株式会社
------------	----------------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
1 1	5 5	9 1							

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

原単位での排出率を目標とする(排出量/生産量(印刷枚数千枚))
基準年度(H17年) 原単位指数0.055kg/印刷枚数(千枚)
計画年度(H23年) 原単位指数0.052kg/印刷枚数(千枚)
を目標にする。
・H22年度は指数0.046で目標達成
・対策として、インキの乳化防止を図る
* VOC排出量は、これ以上の向上は厳しいため、目標年度平成22年度の使用量を 65000kg→60000kgに変更させていただきます。

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
1 1	5 5	9 1							

(その三)

工場又は事業場の名称	小西紙業株式会社 関宿工場
------------	------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策1	対策2	対策3	対策4	対策5	対策6	対策7	対策8	対策9	対策10
1 1	1 2	2 1	2 3	2 9	3 1	3 2	9 1		

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

29、切り替え作業中の溶剤カバーの徹底
計画設定時の削減目標は処理装置導入により42%を達成する計画であったが、諸般の事情により処理装置導入を断念し送風量の変更により対応することにした。したがって、当初目標の42%削減から使用量を抑えて35%に目標を変更した。

備考 3 (2) に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策1	対策2	対策3	対策4	対策5	対策6	対策7	対策8	対策9	対策10
1 1	1 2	2 1	2 2	2 3	2 9	3 1	3 2	9 1	

(その三)

工場又は事業場の名称	伊藤喜オールスチール (株) 本社、工場
------------	-------------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	2 2	3 4	5 4	9 1					

その他 (1 9, 2 9, 3 9, 4 9, 5 9, 9 9) を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

塗装の原材料において、揮発性有機化合物を含まないタイプの導入を検討したが現時点で困難である為、目標を71%から54%に変更する。

備考 3 (2) に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
1 9	2 1	2 2	3 4	5 4	9 1				

(その三)

工場又は事業場の名称	株式会社パッケージハセガワ 関宿工場
------------	-----------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	2 2	2 3	9 1	9 2					

その他（19, 29, 39, 49, 59, 99）を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

22年度はハイソリッドの移行を予定しておりましたが、商品に不具合が多発したため、一時中止とし、23年度の対策より外すことに致しました。今後も、研究をし、新たに、効果的な対策が持てるように努力致します。又、23年度は、震災以降受注が増えており、使用量も増えているため削減率が減ると思われます。

備考 3 (2) に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	2 2	2 3	9 1	9 2					

(その三)

工場又は事業場の名称	日立化成ポリマー株式会社 野田工場
------------	----------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
11	21	56							

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

--

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
11	21	56							

(その三)

工場又は事業場の名称	穂高 株式会社 松戸工場
------------	-----------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	3 1	5 3							

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

22年度の削減率を下げる理由
①使用量が増えたこと
②ドライクリーニング洗機の老朽化により大気への排出量が増えた ⇒機械の更新の検討、部品の積極的な更新
③脱臭用活性炭の交換頻度が少ないため、大気への放出が増えた ⇒交換頻度を数値的に管理し、適正化する
④溶剤冷却用配管への汚れ付着により熱交換不良が生じ、蒸留による回収率が減少した ⇒汚れのつかないシステムの試用並びに汚れ除去の定期メンテ化実施
⑤処理量増加に伴い溶剤の非回収型タンブラー乾燥機の使用頻度が増えた ⇒回収型タンブラー乾燥機の比率を増やすべく検討する

備考 3 (2) に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	3 1	5 3							